

令和5年度事業報告書

自：令和5年4月 1日

至：令和6年3月31日

配合飼料については、長期化するウクライナ情勢や、為替相場の変動による飼料輸入価格の高騰が続いています。為替相場についても、今後も引き続き日米金利差の動向に左右される相場展開が見込まれており、しばらくは高値で推移する見通しです。

補てん事業においては、多くの生産者が制度による補てんや国の緊急補てん・特別対策により生産基盤の維持ができた一方で、配合飼料高騰長期化の影響により、全国的にみても畜種によっては高齢化や資金繰り悪化による廃業など、農家戸数の減少に歯止めがかかりません。

配合飼料価格差制度についても、国の緊急補てん交付時には財源を確保するために多額の借入金を抱えることになったほか、補てん金交付についても4分割で行うなど、制度設計見直しの必要に迫られています。現在、農水省による「配合飼料価格制度のあり方に関する検討会」が行われており、各関連団体より制度見直しに向けた意見が出され、論議が進んでいるところです。

このように畜産を取り巻く環境は厳しい状況が続いており、補てん金制度や基金運営についても注視しながら、当協会は契約生産者の畜産経営基盤や環境の安定・強化を図るため、引き続き配合飼料価格差補てん事業を主とし、畜産環境整備機構リース・畜産の生産振興事業等を関係機関と連携し事業推進してまいります。

報告事項2

1. 配合飼料価格差補てん事業

(一般社団法人全日基配合飼料価格畜産安定基金との配合飼料価格差補てん事業事務)

(1) 契約数量及び解約者数

令和5年度の年間契約変更はなく年度当初からの数量変更はありません。

令和5年度畜種別契約数量

(単位：トン)

畜種	R5年4月当初(件/トン)		数量変更(件/トン)		R6年3月末(件/トン)	
乳牛	13	16,362	0	0	13	16,362
肉牛	63	41,989	0	0	63	41,989
豚	28	48,741	0	0	28	48,741
採卵鶏	60	179,581	0	0	60	179,581
肉用鶏	7	12,880	0	0	7	12,880
計	171	299,553	0	0	171	299,553

(2) 通常補てん積立金及び別途納付金

令和5年度の積立金は、通常積立金ト当たり600円。

区 分	単価/ト
通常補てん積立金	600円/ト
別途納付金 (新規加入者2名)	0円

① 令和5年度通常補てん積立金納付状況

対象期間	対象数量 (ト)	単価 (円)	積立金額 (円)	納付年月日
第1四半期	75,068	600	45,040,800	R5年4月28日納入
第2四半期	72,079	600	43,247,400	R5年6月30日納入
第3四半期	77,600	600	46,560,000	R5年9月29日納入
第4四半期	74,806	600	44,883,600	R5年12月28日納入
合 計	299,553	600	179,731,800	

(3) 価格差補てん金の交付状況

令和5年度第4四半期の補てん金交付は、令和6年度の処理になります。

① 令和5年度価格差補てん金交付状況 通常価格差補てん金については4分割支払い

※令和4年度第4四半期は令和5年度処理のため記載

対象期間	対象数量 (kg)	単価 (円)	補てん金額 (円)	交付年月日
R4 第4四半期 (通常)	69,873,780	623	43,531,324	R5年5月15日
R4 第1四半期 (緊急)	69,929,080	327	22,866,771	
第1四半期 (通常)	72,125,894	1,059	76,381,286	R5年8月17日
第1四半期 (緊急)		2,820	203,394,996	
第2四半期 (通常)	68,356,776	900	61,521,097	R5年11月17日
第2四半期 (緊急)		2,100	143,549,229	
第2追加 (通常)	141,780	900	127,602	R5年11月17日
第2追加 (緊急)		2,100	297,738	
第3四半期 (通常)	75,586,586	3	226,726	R6年2月15日
第3四半期 (緊急)		420	31,746,344	

※令和5年度第4四半期通常補てん金の交付はありません。

分割交付残額のみ、令和5年度第4四半期交付分が交付されます。(5月16日交付予定)

2. 肉用子牛生産者補給金に関する事業 (一般社団法人三重県畜産協会からの事務委託事務)

肉用子牛生産者補給金制度は、肉用子牛生産安定等特別措置法に基づき、肉用子牛価格の異常低落時に生産者補給金を交付することにより、肉用子牛生産の安定確保を図ることを目的として実施されており、当基金協会は個体登録、販売報告等を取りまとめ一般社団法人三重県畜産協会に報告しています。

委託事務費 71,000円 (和子牛生産者臨時経営支援事業含む)
 対象農家数 10戸 (内、事業遂行農家 7戸)

○申込頭数 肉専用種 115 頭、乳用種 2 頭、交雑種 21 頭 計 138 頭

令和 5 年度生産者補給金交付状況

全国的な子牛価格の下落をうけ黒毛和種で 21 年ぶりに発動しました。

令和 4 年 1 月から 3 月（第 4 四半期）、令和 5 年 7 月から 9 月（第 2 四半期）分
販売又は自家保留された子牛に対して生産者補給金の交付がありました。

令和 5 年度補給金交付状況 (単位：円)

対 象	頭数	生産者補給金額	補給金交付日
令和 4 年度第 4 四半期	3	47,700	令和 5 年 6 月 12 日
令和 5 年度第 1 四半期	40	1,376,000	令和 5 年 12 月 22 日
令和 5 年度第 3 四半期	28	938,000	令和 6 年 3 月 22 日

※対象農家 : 3 件

3. 肉用牛肥育経営安定交付金制度事業（一般社団法人三重県畜産協会からの事務委託事務）

肉用牛肥育経営の安定を図るため、肥育牛 1 頭当たりの四半期推定所得が基準家族
労働費を下回った場合に、肥育牛を販売した者に対し補てん金を交付する事務を実
施しており、当基金協会は個体登録、販売報告等を取りまとめ一般社団法人三重県
畜産協会に報告しています。

委託事務費 1,049,097 円

対象農家数 26 戸

- 申込頭数 肉専用種 3,574 頭、乳用種 3 頭、交雑種 657 頭 計 4,234 頭
○販売頭数 肉専用種 3,553 頭、乳用種 0 頭、交雑種 707 頭 計 4,260 頭
○異動頭数 肉専用種 74 頭、乳用種 0 頭、交雑種 17 頭 計 91 頭

令和 5 年度補てん金交付状況 (単位：円)

対象月	肉専用種	交雑種	乳用種	補てん交付日
R5. 2 月販売（概 算）	34,218.2	40,604.6	40,496.6	令和 5.4.26
R5. 1 月販売（確定額）	64,530.0	12,947.4	43,470.9	令和 5.5.29
R5. 2 月販売（確定額）	39,749.4	46,034.1	45,992.7	
R5. 3 月販売（確定額）	60,850.8	10,440.0	56,792.7	
R5. 4 月販売（概 算）	3,148.4	—	39,469.7	令和 5.6.28
R5. 5 月販売（概 算）	84,712.7	9,733.7	40,943.0	令和 5.7.27
R5. 4 月販売（確定額）	8,863.2	—	45,047.7	令和 5.8.29
R5. 5 月販売（確定額）	89,143.2	13,933.8	45,099.0	
R5. 6 月販売（確定額）	59,495.4	45,225.0	32,263.2	
R5. 7 月販売（概 算）	51,644.0	39,701.0	31,408.4	令和 5.9.27
R5. 8 月販売（概 算）	100,148.6	51,843.8	27,917.3	令和 5.10.27
対象月	肉専用種	交雑種	乳用種	補てん交付日
R5. 7 月販売（確定額）	57,787.2	45,701.1	37,302.3	令和 5.11.28

R5. 8月販売（確定額）	105,220.8	56,643.3	32,547.6	
R5. 9月販売（確定額）	102,804.3	45,247.5	—	
R5.10月販売（概算）	—	44,598.8	—	令和5.12.27
R5.11月販売（概算）	15,425.3	9,810.2	—	令和6.1.29
R5.10月販売（確定額）	—	51,198.3	—	
R5.11月販売（確定額）	21,996.9	16,210.8	—	令和6.2.27
R5.12月販売（確定額）	28,865.7	—	6,732.9	
R6. 1月販売（概算）	13,943.0	—	9,112.7	令和6.3.27

（注）本事業の補てん金の交付は各四半期の2ヶ月分を概算払いとし、各四半期最終月に精算払いすることとなりましたが、本表は精算額で交付後精算払いを含む額を掲載しています。（牛マルキン事業法制化に伴い交付金額の表示が小数点第3位まで表示する）。令和2年7月概算払いより肉専用種については、負担金の払底により3/4額となる。

4. 畜産環境整備リース事業（一般財団法人畜産環境整備機構との貸付契約に基づく事務）
 家畜排せつ物法の施行に伴い、畜産経営の環境整備と排せつ物の適正な処理並びに有機物資源の有効利用を図るため、必要な機械施設を一般財団法人畜産環境整備機構から借り受け、末端借受者に対し再貸付を行う、間接リース方式により実施してきました。平成17年度のリースからは、機構が末端借受者と直接貸付契約を締結する直接リース方式により実施されています。

○貸付料等の徴収並びに納付

（1）直接リース事業

令和5年度末現在の貸付状況（貸付最終満了日 令和11年4月予定）（単位；円）

区分	総額	R5年度当初残額	R5年度徴収納付額	令和5年度残額
経営3戸	29,654,000	14,719,973	4,334,229	10,385,744
環境1戸	31,150,000	34,792,307	1,634,971	33,157,336
合計4戸	60,804,000	49,512,280	6,397,825	43,543,080

5. 飼料価格高騰緊急対策事業（三重県事業）

配合飼料価格の異常な高騰が続き、経営が厳しくなっている畜産経営者を対象に、配合飼料価格高騰分の一部を補助するため緊急対策事業の委託を受けて補てん金（補助金）交付事業を行いました。

【三重県対策事業】 対象数量標示：kg

	対象数量	単価	金額	交付日	備考
第1四半期	69,912,624	4,590	320,898,919	R5.9.1	対象156名
第2四半期	66,538,116	4,720	318,860,997	R5.12.19	対象158名
第3四半期	73,445,996	4,330	318,021,136	R6.3.8	対象155名

6. 役員会の開催及び総会

①総会

開催年月日	会議名 (開催場所)	審議事項等
令和5年 5月19日(金)	第48回定時総会	1. 令和4年度貸借対照表、正味財産増減計算書の承認 2. 令和5年度年会費の賦課並びに納入方法の承認 3. 一時借入金最高限度額の承認 4. 役員改選について 5. 飼料価格高騰緊急対策事業について 6. 職員規程の一部改正について 7. その他総会に付議すべき事項

②理事会

開催年月日	会議名 (開催場所)	審議事項等
令和5年 5月19日(金)	第1回理事会	1. 第48回定時総会の招集及び総会提出議案について
令和5年 5月19日(金)	第2回理事会	1. 役員改選による役員の選任について
令和5年 10月27日(金)	第3回理事会	1. 令和5年度上半期の業務執行状況の報告について 2. 飼料価格高騰緊急対策事業について 3. 令和5年度会計検査について
令和6年 3月22日(金)	第4回理事会	1. 令和5年度下期の業務執行状況について 2. 令和6年度事業計画(案)及び収支予算書(案)の承認について 3. 第49回定時総会の招集について

③監査会

開催年月日	会議名 (開催場所)	審議事項等
令和5年 4月26日(水)	監査会 (本会会議室)	令和4年度会計及び業務の監査